

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法（定額法）によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

薬品及び材料の評価方法は、先入れ先出し法による原価法を実施している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産　－　定額法による減価償却を実施している。

一括償却資産　－　3年均等償却を実施している。

300万円超のファイナンスリース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

300万円以下のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引としている。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金　－　期末退職給与要支給額の100%に相当する金額を計上している。

賞与引当金　　－　職員に対する賞与（期末勤勉手当）の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する金額を計上している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込み方式により行っている。

2. 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	160,000,000	0	50,000,000	110,000,000
有価証券	50,000,000	50,000,000	0	100,000,000
小計	210,000,000	50,000,000	50,000,000	210,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	168,737,101	17,400,534	18,947,970	167,189,665
減価償却引当資産	266,851,886	5,047,000	16,215,914	255,682,972
修繕積立資産	184,731,350	0	12,480,320	172,251,030
財団事業推進積立資産	86,200,000	0	43,200,000	43,000,000
MR装置取得積立資金	0	0	0	0
X線TV取得積立資金	86,999,999	0	0	86,999,999
小計	793,520,336	22,447,534	90,844,204	725,123,666
合計	1,003,520,336	72,447,534	140,844,204	935,123,666

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	110,000,000	(110,000,000)	-	-
有価証券	100,000,000	(100,000,000)	-	-
小計	210,000,000	(210,000,000)	-	-
特定資産				
退職給付引当資産	167,189,665	-	-	(167,189,665)
減価償却引当資産	255,682,972	-	(255,682,972)	-
修繕積立資産	172,251,030	-	(172,251,030)	-
財団事業推進積立資産	43,000,000	-	(43,000,000)	-
MR装置取得積立資金	0	-	0	-
X線TV取得積立資金	86,999,999	-	(86,999,999)	-
小計	725,123,666	-	(557,934,001)	(167,189,665)
合計	935,123,666	(210,000,000)	(557,934,001)	(167,189,665)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	18,443,746	16,051,159	2,392,587
什器備品	493,503,076	352,544,483	140,958,593
建物附属設備	24,576,469	7,122,987	17,453,482
構築物	382,679	66,740	315,939
ソフトウェア	37,902,180	3,185,094	34,717,086
リース資産	319,130,662	93,890,726	225,239,936
合計	893,938,812	472,861,189	421,077,623

5. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	114,093,043	0	114,093,043
合計	114,093,043	0	114,093,043

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
神奈川県第57回5年公募公債	50,000,000	50,390,000	390,000
横浜市平成27年度第3回「ハマ債5」	50,000,000	49,885,000	△ 115,000
合計	100,000,000	100,275,000	275,000

参考単価

100.7800

99.7700

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

名称及び交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
保健医療センター運営 管理事業補助金	藤沢市	0	15,479,602	15,479,602	一般正味財産
		0	5,000,000	5,000,000	
合計	0	20,479,602	20,479,602	0	

附 属 明 細 書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産については、財務諸表の注記において記載している。

2. 引当金の明細

引当金については、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	168,737,101	17,400,534	18,947,970		167,189,665
賞与引当金	23,123,235	21,468,773	23,123,235		21,468,773
合 計	191,860,336	38,869,307	42,071,205		188,658,438